

【週刊タバコの正体】

Vol.54 第9～第10話 2023年03月 和歌山工業高校 奥田恭久



Serial number 740 第9話
週刊 タバコの正体

日本では「健康増進法」という法律で、受動喫煙の害から人々を守るためのルールが定められています。例えば、病院や学校などは敷地内禁煙、その他の多くの施設も原則屋内禁煙となっているのはこの法律のおかげです。では、このルールに従わなかった場合はどうなるのでしょうか。

じつは、違反した場合は下の表にあるような罰金が課せられる事が定められています。禁煙の場所で喫煙した人は最大30万円、違反した施設の管理者には最大50万円の過料が求められます。ルール違反には当然罰則があるのですが、タバコを吸った事で罰金を払わなければならない場合もある事を知っておいて下さい。

産業デザイン科 奥田恭久



罰則対象	罰則の内容	罰則・過料	場所・公共・学校	過料
全ての者	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	△ (9)	○ (命令に違反)	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止・喫煙の誘導等の禁止	○	—	○ (50万円以下)
禁煙施設の管理者	喫煙禁止区域内における喫煙禁止	○	○	○ (50万円以下)
	喫煙禁止区域内における喫煙禁止	○	○	○ (50万円以下)
	喫煙禁止区域内における喫煙禁止	○	○	○ (50万円以下)
禁煙施設の管理者 *を付した項目は、罰則対象者に加え、罰金の徴収者（管理権限者とは別に、事業主等が指定している者のこと）にも適用が及ぶ	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
	禁煙禁止区域内における喫煙禁止	○	—	○ (50万円以下)
立入禁止区域*	立入禁止区域*	—	—	○ (50万円以下)
	立入禁止区域*	—	—	—
立入禁止区域*	立入禁止区域*	—	—	—
	立入禁止区域*	—	—	—
立入禁止区域*	立入禁止区域*	—	—	—
	立入禁止区域*	—	—	—

(注) 罰則も発覚した場合、違反者に対しては、指導がなされます。 厚生労働省「たばこ」に関する規制がイイから
その上で、繰り返し指導されても改善を続ける等、改善が命令の前にも見られない場合に、命令がなされます。



■Vol. 54

(No. 740) 第9話 罰金

—受動喫煙防止対策を浸透できたのは罰則規定があったから...

日本では「健康増進法」という法律で、受動喫煙の害から人々を守るためのルールが定められています。例えば、病院や学校などは敷地内禁煙、その他の多くの施設も原則屋内禁煙となっているのはこの法律のおかげです。では、このルールに従わなかった場合はどうなるのでしょうか。

じつは、違反した場合は下の表にあるような罰金が課せられる事が定められています。禁煙の場所で喫煙した人は最大30万円、違反した施設の管理者には最大50万円の過料が求められます。ルール違反には当然罰則があるのですが、タバコを吸った事で罰金を払わなければならない場合もある事を知っておいて下さい。

■Vol. 54

(No. 741) 第10話 タバコは禁物

—コロナ感染症とタバコとの関係...

新型コロナウイルスの感染が始まって3年が経過しました。未知のウイルスによる病気が世界中に広がるパンデミックとなったわけですが、日本における感染者総数は3300万人を超え、死者も7万人以上にのぼりました。思い起こせば感染防止のため「密閉、密接、密集」を避け、登校せず自宅で学習する事から始まり、遠足や修学旅行などの学校行事や部活動とその大会などが中止されるなど、皆さんには大変気の毒で可哀そうな月日でした。

そのパンデミックも、ようやく出口が見え始め5月からは新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同様の扱いとなる見込みとなりました。とはいえ、現在も感染者がなくなったわけではなく、全国で毎日1万人前後の感染者が発生している状況です。

そこで、左のグラフを見て下さい。これは、大阪公立大と大阪国際がんセンターの研究チームが発表した喫煙と新型コロナウイルス感染症との関係を示したグラフです。インターネット調査会社がオンラインで調査した3万130人のうち、感染した1097人について分析すると、グラフのように喫煙者している人の感染率が10倍程度高く、また入院した人の割



Serial number 741 第10話
週刊 タバコの正体

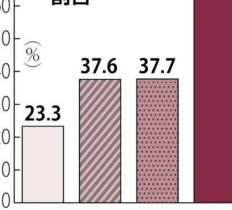
新型コロナウイルスの感染が始まって3年が経過しました。未知のウイルスによる病気が世界中に広がるパンデミックとなったわけですが、日本における感染者総数は3300万人を超え、死者も7万人以上にのぼりました。思い起こせば感染防止のため「密閉、密接、密集」を避け、登校せず自宅で学習する事から始まり、遠足や修学旅行などの学校行事や部活動とその大会などが中止されるなど、皆さんには大変気の毒で可哀そうな月日でした。

●喫煙と感染率の関係



そのパンデミックも、ようやく出口が見え始め5月からは新型コロナウイルス感染症もインフルエンザと同様の扱いとなる見込みとなりました。とはいえ、現在も感染者がなくなったわけではなく、全国で毎日1万人前後の感染者が発生している状況です。

●感染者のうち入院した人の割合



ここで、左のグラフを見て下さい。これは、大阪公立大と大阪国際がんセンターの研究チームが発表した喫煙と新型コロナウイルス感染症との関係を示したグラフです。インターネット調査会社がオンラインで調査した3万130人のうち、感染した1097人について分析すると、グラフのように喫煙者している人の感染率が10倍程度高く、また入院した人の割合も3倍近く多かったようです。つまり、タバコを吸い続けていると新型コロナウイルスに感染しやすくなる傾向があるという結果です。

今後は様々な社会活動が以前のように活発になっていきますが、新型コロナウイルス感染症がなくなったわけではありません。感染防止のためには、タバコは禁物だと心得ておいて下さい。

産業デザイン科 奥田恭久



毎週火曜日発行



URL: https://www.jascs.jp/truth_of_tobacco/truth_of_tobacco_index.html

※週刊タバコの正体は日本禁煙科学会のHPでご覧下さい。
※一話ごとにpdfファイルで閲覧・ダウンロードが可能です。
※HPへのアクセスには右のQRコードが利用できます。

